



たんぽぽ組だより

☆9月号☆

令和5年 9月20日
担当 新聞



少しずつ暑さが和らぎ、時折吹く風に秋を感じるようになりました。

先日、敬老の日の製作でお絵描きと手型スタンプを行ないました。保育者がクレヨンを用意して、「おじいちゃんおばあちゃんにプレゼントするよ。」と伝えると、「じいじとばあは？」「じいじ大好き！」「ばあは抱っこしてくれるの。」「OOちゃんもー。」など、子ども達同士で話しながら、それぞれクレヨンを走らせます。クルクルと丸をたくさん描く子、いろいろな色を使って「見て、きれいでしょ。」と見せてくれる子、中にはお顔(丸の中に目と口)を描けるようになって子もいました。子ども達の絵と手型を貼り付けて、大きなりんごが出来ると、「あ！りんごだあ。」「これ、ばあはにあげるー。」とプレゼントすることを楽しみにしている様子でした。

最近では、子ども達同士のことはのやりとりが増え、友だちを誘い合、一緒に遊ぶだけでなく、困っている子や泣いている子に「どうしてのー。」と声を掛けて、玩具を貸してくれたり身まわりのお手伝いをしてくれるようになりました。お世話をしようとする姿がとて微笑ましく、嬉しいです。子ども達の優しい心の芽を大切に育てていきたいです。

また、運動会に向けて、行進・体操かけ、この練習も始まりまして。体調の変化に気を付けながら、楽しい気持ちで活動に取り組めるよう、配慮していきます。

